

安全保障輸出管理セミナー

安全保障輸出管理の動向と技術流出の防止



安全保障輸出管理は、軍事転用可能な高度な貨物や技術が、大量破壊兵器を開発している国などに渡らないよう先進国を中心に協調して防止するための取組です。研究成果や研究資機材が大量破壊兵器の開発等に利用されないよう本学でも国内法に基づき「貨物の輸出」や「技術の提供」について管理し、自由な教育・研究環境を保障しています。国際的な学术交流の進展が進む中、安全保障輸出管理の最新の動向と注意点について説明します。

本セミナーは、2020年12月18日付業務掲示板「教員評価におけるFD活動への参加について」における教員評価の対象とする「FD活動」に該当します。また、博士後期課程学生を対象とした教育能力を身につけるための取組（ブレFD）の位置付けでもあることから、博士後期課程の学生も積極的に参加してください。

2023年12月26日(火) 13:30~15:00

会場：4号館1階ホール

対象：教職員、大学院博士後期課程学生

申込：<https://forms.office.com/r/kY9suRXTuf>

申込期限：2023年12月19日(火)



プログラム

- 13:30 挨拶：輸出管理責任者
(理事(研究企画,社会共創,評価,財政基盤強化企画担当)・副学長 江龍 修)
- 13:35 演題：安全保障輸出管理の動向と対応(仮題)
講師：三重大学 学長補佐(社会連携(リスクマネジメント、知財)担当)
みえの未来図共創機構 産学官連携リスクマネジメント部門副部門長
・知的財産マネジメント部門長 准教授 狩野 幹人氏
- 14:35 質疑応答
- 14:45 演題：学内手続きの実際
説明者：研究支援課 知財管理係長 矢野敦子
内容：事前チェックシートの見直しと記載について 等
- 15:00 終了